

ありおか通信



令和6年2月5日

校長 森本 一登

令和6年が始まり早くも1ヵ月が過ぎました。「1月はいく」「2月はにげる」「3月はさる」と言われるほど月日の流れは早く感じます。

さて、2月3日(土)は節分でした。節分の次の日は「立春」です。「季節を分ける」ことから、その名がついたようです。2月3日は、みなさんのご家庭でも「恵方巻き」を食べられたのではないのでしょうか。今年の恵方は「東北東」でした。我が家でも無言で、東北東を向いて恵方巻きを食べました。立春が過ぎ、暦の上では「春」になりました。梅の花もちらほら咲いているようですが、まだまだ寒い日が続いています。春を感じるのはまだ先の様です。みなさまも体調に気をつけていただきたいと思います。



職員玄関前の飾り

～漢字検定～



1月20日(土)の午前中、有っ子ほーると算数ルームにて、漢字検定が行われました。今回は84名の子どもたちが漢字検定にチャレンジしてくれました。検定の諸注意の後、子どもたちは問題に一生懸命取り組みました。日頃の勉強の成果が、ここで発揮されることを期待します。今回の結果は、後日学校を通して子どもたちに伝えられます。

～伊丹ミュージアムに行ってきました～

1月25日(木)に3年生が、伊丹ミュージアムに「むかしのくらし」を見学するために行ってきました。最初にスタッフの方から館内での諸注意や自己紹介などをしてもらい、ボードを片手に館内の展示物を見てまわりました。子どもたちが、スタッフの方々が話す展示物の説明に興味深く聴き、メモをとる姿が印象的でした。今回学んだことは、学校に帰りこれからの学習につなげていきます。



～家庭科での金融教育～



1月29日(月)、6年生の家庭科の時間で、金融教育実務家の西岡奈美さんと竹内かおりさんをお招きし「金融教育」の授業を行っていただきました。授業では、お金のことをクイズ形式で楽しく、分かりやすく子どもたちに説明してくれました。お金が現在までどのように進化してきたか、またキャッシュレス時代のお金事情など、子どもたちが大人になった時に役立つ内容が多くありました。とても楽しい授業でした。